

令和5年第12回 碧南市教育委員会定例会 会議録

1 日時 令和5年12月21日(木) 午後1時55分から午後2時57分まで

2 場所 碧南市民図書館本館 2階 会議室

3 出席者

(1) 教育委員

委員 岡本 明弘、委員 伊藤 正幸、委員 大村 幸、委員 榊原 京子、
教育長 生田 弘幸

(2) 事務局職員

教育部長 岡崎 康浩、庶務課長 松野 盛高、学校教育課長 小島 広明、
生涯学習課長 鈴木 善三、文化財課長兼藤井達吉現代美術館副館長 杉浦 宏真、
スポーツ課長 中嶋 忠彦、海浜水族館長 森 徹、庶務課庶務係長 井上 貴光

4 傍聴者 0人

5 議案

(1) 報告事項

ア 令和5年度教育委員会事務局学校訪問を終えて

イ 碧南市文化財指定に係る諮問について

(2) その他

6 会議の概要

日程第1 開会の辞

日程第2 教育長報告

教育長が資料に基づき説明した。

〈意見・質疑なし〉

日程第3 前回会議録の承認について

〈意見・質疑なし〉

事務局より会議録署名者に大村幸委員と榊原京子委員を指名し、事務局案で承認された。

日程第4 議案

報告事項ア 令和5年度教育委員会事務局学校訪問を終えて

学校教育課長が資料1に基づき説明した。

〈意見・質疑〉

岡 本 委 員 帳簿類が多いかと思いますが、手書きで書かれていると労働時間が嵩んでしまいます。公文書でないものは電子化を行って共有する考えはありますか。

学校教育課長 これまで紙で取っておかねばならない書類について、ものによっては電子化で行えるよう管理規則を改定させていただきましたので、来年度以降減っていくと思われま。

大 村 委 員 生徒指導のイに、保護者を支援する力が求められるとありますが、どのような内容でしょうか。

学校教育課長 保護者から困りごとの相談を受けて対応をするのですが、保護者としてやってもらうこと、頑張っていたきたいことがあります。保護者の方が折れないよう一緒になっていくことが必要になります。

教 育 長 様々なケースがあります。誰にも相談できないような保護者が数多くあります。問題行動は、家庭に直結していることもあります。教師として、どこまで受け止められるのかということになります。

様々な支援を家庭にしていかなければなりません。事によっては、子どもを救うために家庭も救わないといけません。

審議の結果、了承された。

報告事項イ 碧南市文化財指定に係る諮問について

文化財課長が資料2に基づき説明した。

〈意見・質疑〉

伊 藤 委 員 手紙の内容を教えてください。

文化財課長 1件目は家康の父、松平広忠が長田甚助に宛てた手紙です。長田が大浜熊野神社の領地を売り渡して姿を消したものの、有力家臣である酒井氏の親類であったことから広忠に許されたことが分かる内容です。

2件目は、家康が17歳の時に長田与助と喜八郎に宛てた手紙です。長田が大浜熊野神社の領地を持つことを家康に認められていましたが、百姓らが買うなど不安定となり神社の

修理もままならないため、家康はその領地を長田に寄付をし
直し、長田の大浜熊野神社の領地を保護するという内容です。

審議の結果、了承された。

(午後 2 時 5 7 分 閉会)

以上のおり会議録を作成して、署名する。

令和 6 年 1 月 2 5 日

委員

委員